



T O S H O

知 是 力 也 2019年9月号(2019/9/25)

図書室では読書の秋にふさわしく、部活動関連の雑誌や話題の新刊や、皆さんから購入希望のあった本をたくさんそろえていまして、足を運んでみてください。

長南地区合同読書会に、本校から5名が参加



宇部中央高校の図書室での長南地区読書会

8月2日、宇部中央高校で開催された合同読書会に本校から生徒5名と先生1名が参加しました。

宇部高、小野田工、厚狭、サビエルなど、約60名が集まる読書会でした。

吉本ばなな『おとなになるってどんなこと?』を対象作品に、生徒が司会進行する中、お菓子やお茶を飲みながら、他校の生徒や先生と意見交換をしました。



参加者の図書委員長の高山颯真くん(子3)

初めての読書会は初対面の人ばかりで緊張したが、後半は自分の意見も言え、他の人の感想や考え方に対しても積極的に意見交換ができた。高校生活最後の夏休みに、いい思い出ができた。

参加者の石田端希さん(子2)

同じテーブルの他校の生徒や地域の人に、自分の考えを話し、お互いの意見について語り合った。今回の読書会まで、「大人になる」ということについて、じっくりと考えたことはなかったので、貴重な体験となった。

水本さんの『虚実妖怪百物語』、チャンプ本となる

9月8日(日)、宇部市立図書館主催の第9回ビブリオバトルで、水本星華さん(化2)の京極夏彦の『虚実妖怪百物語 序/破/急』が見事、チャンプ本に選ばれた。

ビブリオバトルは、読んで面白いと思った本を一人5分で紹介し、発表後に質疑応答を3分行い、全参加者の発表が終了した後に、「一番読みたくなった本に1票を」として、参加者・観戦者全員が投票し、最多票を集めたものが『チャンプ本』となる。

水本さんは優勝者のみが出場できる「チャンプ本山口県大会 in 萩」、
「厚狭・宇部・小野田・萩 ビブリオバトル・チャンプ本大会」の出場権を得た。



新 着 図 書 (一部)

『男子が10代のうちに考えておきたいこと (田中俊之)』

『おとなになるってどんなこと? (吉本ばなな)』

『希望の糸 (東野圭吾)』



『検事の信義 (柚月裕子)』

『シーソーモンスター (伊坂幸太郎)』

『山怪 (田中康弘)』

『そのうちなんとかなるだろう (内田樹)』

『むらさきのスカートの女 (今村夏子)』

『新聞という病 (門田隆将)』

『渦-妹背山婦女庭訓魂結び (大島真寿美)』

『夏の騎士 (百田尚樹)』

『三階書記室の暗号北朝鮮外交秘録 (太永浩)』



『とめどなく囁く (桐野夏生)』

『英語で教える英語の授業 - その進め方・考え方』

『社会人のための英語の世界ハンドブック』

『若手英語教師のためのお悩み解決』

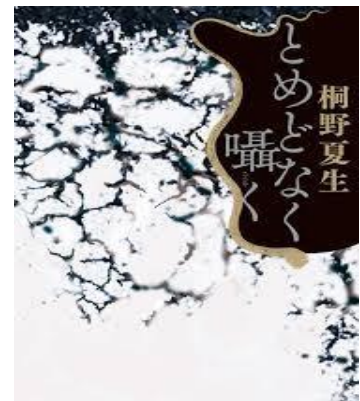
『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック』

『司書教諭・学校司書のための学校図書館必携-理論と実践』

『むかしむかしあるところに、死体がありました (青柳碧人)』

『うちの子が結婚しないので (垣谷美雨)』

『雑草群落 (上下) (松本清張)』 『地の指 (上下) (松本清張)』



『さよならの儀式 (宮部みゆき)』



『心を強くする (サーシャ・バイン)』 『小説天気の子 (新海誠)』



保護者の方にも、この図書だよりを渡してください。